

精神看護学【精神看護学援助論Ⅰ】

担当教員	安部 俊一郎 松田 陽一	所 属	横手興生病院 〃
対象学年/開講時期	第2学年/通年	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的 精神疾患に関する基礎知識を理解し、病態、症状、治療を学ぶ。 医療現場における心理支援の基礎となる臨床心理について、理論・技法の知識を学ぶ。			
授業の形式 主として講義形式である			
成績評価の基準等 出席、テストを総合的に評価する。			

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護学①	医学書院
②	系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の展開 精神看護学②	医学書院

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回 ～第2回	精神障害の診断と治療	1) 診断の基礎と治療及び検査 精神療法、作業療法、電気けいれん療法、 薬物療法、主な検査法	①②	安 部
第3回 ～ 第6回	主な精神疾患の理解	1) 統合失調症 2) 気分障害 3) 神経症性障害、摂食障害、人格障害 4) ストレス反応と適応障害、心身症 5) 器質性精神障害、精神作用物質による 精神や行動の障害、てんかん	①②	安 部
第7回 第8回	主な精神症状の理解	1) 不安、抑うつ状態、引きこもり、記 憶障害、睡眠障害 器質性精神障害 2) 幻覚・妄想状態、せん妄状態、興奮 状態、攻撃・拒否・拒絶	①②	安 部
第9回	老年期の精神医療	1) 老年期精神医療の現状 2) 認知症	①②	安 部
第10回	精神医療福祉の現状と課題	精神科救急医療 身体合併症医療 司法精神医療	①②	安 部
第11回 ～ 第15回	心理的援助とは 面接の方法 心理アセスメントの方法 心理アセスメントの各領 域	倫理と構造・治療の流れ 信頼性と妥当性、効用と限界 精神分析と分析心理学 来談者中心療法、交流分析 行動療法、認知行動療法 システムアプローチ、家族療法 グループアプローチ、森田療法 芸術療法、遊戯療法、他 発達段階別にみる病とその対応 児童虐待・PTSD・大人の発達障害	①②	松 田
修 了 試 験				

